

事務事業評価シート

H26(標準事業)

① 基本事項	事業コード	事業名	部名	企画総務部
	02019-1	広報紙発行費	室名	広報秘書室
	基本施策の大綱	02:市民参画・協働と地域づくりの推進	財	会計 一般会計
	基本施策	06:情報の提供と共有	務	款 総務費
	施策の方向	01:行政情報の市民との共有化	科	項 総務管理費
戦略プロジェクト		目	目 広報活動費	

② 目的・概要	対象	市民
	目的	「広報かめやま」を月2回(1月号・16日号)発行し、市の主要施策、各種事業、お知らせ等のさまざまな情報を市民に提供することで、市民との情報の共有化を図り、市政の円滑な運営につなげる。 特に、掲載記事については、市民にとっては有益な情報をタイムリーに分かりやすく提供し、親しみを持って読んでいただける紙面づくりを行う。

			24年度	25年度	26年度
③ 指標	活動	① 名称 「広報かめやま」の発行回数	計画値		
		補足	実績値	23	23
		単位	回	回	回
	② 名称 「広報かめやま」における特集記事の掲載回数	計画値			
		実績値	22	24	29
		単位	回	回	回
成果	① 名称 「広報かめやま」の閲読率	計画値			
	補足 印刷部数の17,500部の閲読率を確認できる方法について検討中である。	実績値			
	単位	%	%	%	

年度計画				年度実績					
				【発行回数】年23回(毎月2回、1月は1回) 【発行部数】17,700部/回					
④ 事業の計画・実績	事業費	事業費	計画額	予算額	決算額	総人件費 ①	14,804	平均給与額×③	
		国庫支出金		8,212	8,104	一般職員人件費 ②	14,804		
		県支出金				所要人員 ③	2.00		
		地方債				臨時職員人件費 ④			
		その他				受益者負担額 ⑤		⑤ / ⑥	
		一般財源		8,212	8,104	受益者負担率	0.0%		
		再掲	翌年度への繰越額						
			前年度からの繰越額						
			総人件費		①	14,804			
			総コスト		⑥	22,908			

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	毎月1日号を”特集型”とし、16日号を”お知らせ型”とすることで、メリハリのある紙面づくりを行った。特に平成26年度は、「かまやま文化年2014」、「市制施行10周年記念事業」などが実施されたこともあり、特集記事の掲載回数が例年以上に増え、市民に伝えやすい情報を詳しく紹介することができた。 また、閲読率を増やすために、平成26年4月1日号から広報紙のE-Book形式での閲覧を市ホームページで開始し、インターネット上で広報紙を見やすく提供することができた。	総合判定	A 順調に進んだ
	【反省点・課題】	市の特色ある施策等を積極的に掲載するとともに、表現内容やデザイン等の見直しを行い、市民に関心をもってもらえる内容に変更していく必要がある。また、市ホームページや行政情報番組などの情報発信媒体が幾つかある中で、他の媒体とのバランスを考えながら広報紙の特性を活かした情報発信を行う必要がある。		

⑤ 事業の評価	【改善の方向性】	・市の特色ある施策や事業は、効果的に情報発信ができるように、内容や掲載時期などを担当室と綿密に調整する必要がある。 ・テーマ性を持った特集記事の内容を充実させ、紙媒体としての特性を活かした紙面づくりを進める。 ・掲載内容等の精査、紙面デザインの見直し、更には発行回数を含め広報紙のあり方の検討を進める。 ・広報紙における広告収入についての検討を進める(広告募集方法、金額、掲載位置など)。
	事業目的の妥当性: 適切	有効性: 適切